



森のクリスマス

森のクリスマスには、サンタが森からやってきます。
プレゼントはもちろんのことサンタと一緒に記念写真を撮ったりと子供達も大喜び！！

その他にもP i uコンサートやフラダンス、紙芝居等を百人を超える親子が楽しんだ。同記事が、地元新聞夕刊ディリー(2013.12.26)にも紹介され、可愛いしぐさで、くいいるように紙芝居に見とれる子どもたちや、子供を抱いてリラックスしながら見ているお母さんやサターさんの姿も写真「ふっこさんの紙芝居を楽しむこどもたち」に載っていた。



新聞より抜粋・・・

また、センターの裏の森にはサンタクロースが現れて子どもたちにプレゼントを配った。

小澤のり子主任は「部屋の飾りも、利用者のお母さんが作って持って来て下さいました。皆様のご協力のおかげでいろいろな行事ができています」と感謝していた。

おやこの森は、こどもの年齢を問わず、出産前でも利用できる。お問い合わせは同センター(TEL33-0204)へ。



森の豆まき

森の豆まきはお菓子です。

おやこの森の「豆まき」には、豆がありません。それは、小さな子供にはまだ危険が伴うような事があるからです。

例えば、食べる時ノドに詰らせたり、うっかり鼻の中に入れていたり予想も出来ない事があるからです。大豆やピーナツは特に乾燥していますので、鼻水や体液で膨張したらそれこそ病院に行かないといけないう事にも、なりかねません。

また、チョコレートも入ってません。親御さんそれぞれに食べさせる時期を考えていらっしゃると思っています。0歳から入園前のお子さんに、予想できるだけの配慮をし 安心して、楽しい体験をして欲しいと思っています。

キャンデーをまき終わった後、1歳児T君にふと目が合うと自分の角箱にもどりキャンデーを取り出してきて、近づき「エイ」とそのあめを私に投げてくれた。満面の笑みで！その顔を見たたんその子の笑顔の何倍もの幸せが湧いてきた。 ありがとう!! 来てくれて・・・。

福の神です

今年の節分におやこの森に、やって来ました。森に来るのは小さい子どもが多いから鬼の面は怖がります。優しい福の神を彫って下さい。と面打ち師 甲斐正行さん をお願いしたところ。こんな素敵な面を打って下さいました。

子供達は大喜び、福子さんが福の面を被り森に福が来ましたあ〜！豆まきの後、0歳児の君ベビーせんべいをロー杯にほおばって美味しそうに食べていました。お菓子の食べれない小さな子供達の為に職員がそっと準備して置いてくれたものでした。



子供の健康を考える会

子供の健康を考える会がありました。

・子供の食事・おやつについてのお話でしたが、ビックリしたのが、ジュースの砂糖の量。管理栄養士さんの手の中から空のペットボトルに5/1の量の砂糖が出てきたのです。50gの量が実際入っている。ということ。実物を目で見る事って大切ですね。

※ 人工甘味料も、甘いと言う味覚の信号が脳に送られます。その信号は砂糖よりも早く脳に伝わり その為、血糖値が早く、急激に上がるので注意が必要だそうです。

※ 砂糖0とか50%カロリーオフの表示だけに安心はできません。

ちなみに100ccのジュースを親子で飲んだ時、子供の血液中の砂糖の濃度は大人の2倍になるそうです。(フォトギャラリーのカロリー表も参考にして下さい!)



今日は、フィンガーペインティング遊びをしました。色の着いた糊絵の具を手の平一杯に取り広い画用紙の上を広げて、指で消しては書き書いては消しそのうち自分の手や足顔までペインティングがひろがりはじめます。転んだり、滑ったりしながらボディペインティングに発展していきます。子ども達はもう夢中。そこで外に出て先ほど準備したマヨネーズのカラーの水鉄砲を持って庭に出て、水鉄砲でペイントを落としていきます。かけたり、かけられたり大人も夢中になって楽しみました。お天気も空から協力してくれ、とてもいい水遊び日和になりました。お母さん達お洗濯お願いしまーす。

